どんごクラブ

津山だいすき!

わたしもひとこと

お弁当を広げ親子で遊べる公園は？

休みの日に子どもたちとお弁当を持って出掛けたいと思います。お弁当を広げ、遊べる公園は市内ではどこにありますか？（総社・女性）

✎過ごしやすい季節になってきたので、お弁当を持ってのお出掛けは楽しいですね。

神楽尾公園（総社）やグリーンヒルズ津山（大田）が人気のようです。少し遠くなりますが、勝北総合スポーツ公園（上村）もあります。これらの公園には広場も遊具もありますので楽しめると思います。ぜひ一度訪れてください。

問い合わせ先 都市計画課℡32－2097

マナーを守ってもっと良いまちに

数年前、津山に転勤してきました。歴史のある良いまちですが、残念に感じていることがあります。それはマナー面。車から火の付いたタバコを投げ捨てる、身体の不自由な人が止める駐車スペースに平気で止めるなどの場面をよく見掛けます。資源ごみの出し方も、中が汚れたままのペットボトルなどが出されています。一人ひとりが自覚し、津山をもっと良いまちにしていきたいものです。（Eメールでのお便り）

未来をひっぱる津山人

安心・安全な食を求めて

津山市手づくり加工研究会会長
溝口 節子さん（押入）

昭和58年から活動を続けている「津山市手づくり加工研究会」。これまで、岡山県優良活動団体優秀賞を始め数々の賞を受賞し、その活動は県内でも高く評価されています。まだ地産地消という言葉もなかった25年も前から、「食」に取り組んできた溝口節子さんにお話を伺いました。

どんなきっかけで？

当時、転作作物として栽培していたショウガで何かできないかと農家の主婦が集まり、付加価値を付けて特産加工品を作ろうと始めました。津山産の農作物を使った特産品の研究開発・商品化を、色んな人の力を借りながら進めています。今では商品も10種類以上になり「つやま夢みのり」商品にもなっている「あんぽ柿」や「完熟トマトケチャップ」はとても人気です。

アイデアはどうやって？

今ある農作物から発想します。どうしたらおいしいか、素材を生かせるかなど、皆で話し合いながら試行錯誤を繰り返します。一つの商品が完成するまでに2年ぐらいは掛かりますね。

一番苦労したのは？

難しかったのは西条柿を使った「あんぽ柿」。なかなか渋みが取れず苦労しました。「完熟トマトケチャップ」も香辛料の使い方に悩まされましたね。

トマトは自分たちで栽培し、畑で完全に熟したものを使います。それを半日以上煮詰め、ピューレにします。西条柿の皮をむくのもすべて手作業。やはり人気のある商品は、それだけ手が掛かっていますね。

食への思いは？

自分の畑で採れた作物を自分で料理して食卓に出す。農家の主婦にとっては当たり前のこと。地産地消は最近の言葉ですが、それを基本に生産から販売までしています。家族の健康を願う安心・安全がそこにはあります。

挑戦したいことは？

地域との交流や仲間とのふれあいはかけがえのないものです。現在50～70歳代のメンバー10人でやっていますが、若い人にも参加してもらって、いろんなお菓子にも挑戦したいです。メンバー募集中ですよ。

「喜んでもらえた時の笑顔が一番！」と溝口さん。食への思いを大切に活動されています。

わたしのおすすめ

自分だけではもったいない

ガレージセールを楽しむ会
四方 由美子さん（津山口）

ガレージセールの楽しさは、なんといっても普段できない経験ができること。普通、お店を開くなんてなかなかできないでしょう。知らない人との値段の交渉など、会話のキャッチボールも楽しめます。

こんな経験を自分だけするなんてもったいない。家族で参加すれば店番を代わり合って自分も買い物ができるし、特に子どもには生活に関することを経験できる良い機会になると思います。売り物が少なくても、値付けができていなくてもその場で決めていけばいいので、気軽にご家族で出店を。

また、すぐには使わない頂き物などはついつい取っておいてしまいがちですが「１年使わなければこれからも使うことはない」など自分の中に基準を持って生活すると、すごくシンプルで風通しのよい生活に変わっていきます。自分に必要のない物は必要な人に使ってもらう。物があふれている時代、本当に自分に必要なものは何か、生活を見直すヒントが見付かるかもしれません。

第34回 ガレージセール出店者募集！

とき　11月４日(日)　午前11時～午後２時
ところ　中心商店街一帯
出店資格　市内に在住の人またはごみ減量に関心のある人（プロはお断り）
参加費　1,000円
販売品　家庭で眠っている不用品（合成洗剤・動物・仕入れたものを除く）
応募方法　はがき（１家族・１団体につき１枚）に①住所②氏名（団体の場合は団体名と責任者名）③電話番号（昼間連絡可能な番号）④販売品を記入して**〒708-8501津山市山北520津山市環境生活課**へ送付
締め切り　10月15日(月)必着
問い合わせ先　ソシオ一番街事務局℡22-7654（日・水・祝日を除く午前11時～午後３時）

ほっと情報

地域の活動の場がまたひとつ
～城西公民館 完成～

小田中に待望の城西公民館が完成しました。木の香りのする新しい公民館には、ステージのある研修室や大小会議室、和室、調理室などがあり、地域の人の様々な活動の場としてご利用いただけます。８月８日の落成式には地元有志による傘踊りなどのアトラクションもあり、大勢の人の参加がありました。

使用受付は城西公民館窓口で行います。

問い合わせ先　城西公民館℡31-0102